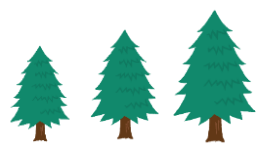


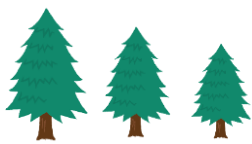


道総研

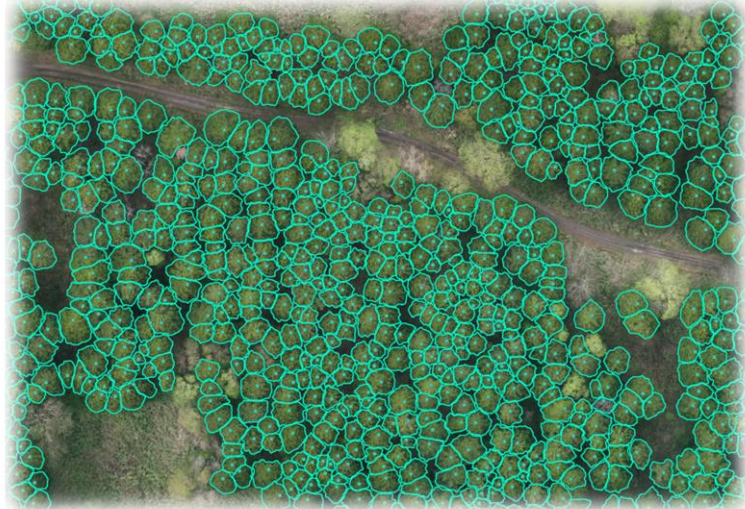
参加費無料



森づくりセミナー



新しい測位技術（CLAS）を用いた計測機械による森林資源把握の実演会



日時

令和7年11月18日（火）
13:00～15:00

場所

北海道立総合研究機構
林業試験場 講堂及び敷地内
（美唄市光珠内東山）

主催

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
森林研究本部 林業試験場

申込み方法

- 別紙「申込書」に必要事項を記入のうえ、郵便・FAX・メールで送付してください。
- 申込締切：令和7年11月12日（水）
- 定員：30名 ※定員を超える場合は所属単位で人数の調整をお願いすることがあります

内容

- ◇ CLAS-LiDAR機器を搭載したUAVによる空撮及び計測の操作実演
- ◇ 上記により取得したデータの処理やAI解析等のデモンストレーション

講師

道総研 林業試験場 森林経営部 森林経営グループ
主査（経営） 竹内 史郎 研究主任 蝦名 益仁
道総研 ものづくり支援センター 開発推進部 連携推進グループ
主査（航空宇宙） 堀 武司
北海道大学大学院 工学研究院 機械・宇宙航空工学部門
准教授 江丸 貴紀 博士課程2年 西脇 想起
株式会社コア 北海道カンパニー ソリューションビジネス部
富士本 俊

（問い合わせ先）

地方独立行政法人

北海道立総合研究機構 森林研究本部 企画調整部 普及グループ（担当：逢坂）

〒079-0198 美唄市光珠内東山（林業試験場内）

TEL：0126-63-4164

FAX：0126-63-4166

E-mail：forestry@hro.or.jp

林業従事者の高齢化や担い手不足が懸念される中、森林調査業務の軽労化が求められています。

このことから北海道立総合研究機構では、北海道大学など共同でみちびき衛星を利用した新しい測位技術（CLAS：シーラス）を用いた計測機械により森林資源を把握する技術開発を進めています。

本セミナーでは、CLAS-LiDAR機器による空撮から高精度位置情報が付与されたレーザ点群と画像を取得し、それらのデータ処理によるDSM、DEM、DCHM作成やAI資源解析を実演します。